

(表紙の写真) 所沢分館図書館まつり

2018年度の図書館まつりの様子。2019年度は11月9日、10日の両日開催されます。おはなし会、映画会、ブックリサイクル展など図書館を楽しんでいただく企画をご用意しました。

# とこぶん通信

## 2019年11月号

### ★旧町の歴史書散策★⑥

じゅうまりゅうまつりばやしえんかくし  
『重松流祭囃子沿革史』



「重松流祭囃子の特徴は、決った譜を持たず、すべて口伝で、「地囃子」としての基本の太鼓はあるが、その時の雰囲気、たたいているうちに、相手のたたき方を見抜いて、自分で工夫し。即興的に自由に変奏していくことで、これを「チラシ」と言い、ジャズ的手法が受けている。」

古谷重松は、天保元年(1830)に所沢の植宿に生まれた。生家は蒟蒻屋であり、兄とともに家業を営んでいたが同所の麴屋を営む古谷源右衛門の養子となった。

K382/ジ



### 所沢分館長です

今年の秋は台風にたびたび見舞われ、影響が随所にてましました。10月に予定されていた所沢祭りは、台風19号の上陸で残念ながら中止となりました。

11月は9日、10日に図書館まつりが開催され、各種イベントが実施されます。図書館に親しみ、読書の魅力を知っていただく良い機会になれば、と思っています。

### 【所沢分館 11月の休館日】

月曜休館日	11日・18日・25日 (4日は祝日開館)
振替休館日	5日 (火)
図書整理日	27日 (水)



## ♪ ところぶんイベント情報 ♪

11月（第20回所沢図書館まつり）

### ★今月の一冊★

#### 松本清張生誕110年記念③ 『彩色江戸切絵図』

清張作品には歴史小説・時代小説を扱ったジャンルがあります。江戸を舞台にした短編集『彩色江戸切絵図』は6作品が収められています。その中の『三人の留守居役』は諸藩の外交官とも言うべき「江戸留守居」役を題材にしています。「各藩の江戸屋敷には留守居役を置いて、おもに各藩間の折衝に当たさせたが、今で云えば一種の外交官のような役目だ。だが、泰平無事の世の中だから面倒なことはあまり起こらない」という気楽な立場で、遊芸を嗜んだり、酒席の回数が増えたりします。物語は、そのような留守居役と称する“藩士”が起こす事件のミステリーです。

他に、「大黒屋」「大山詣で」「山椒魚」「蔵の中」「女義太夫」が収められています。

913.6/マ



\* 所沢図書館所蔵の本は予約・取り寄せすることができます。

### ★対面朗読室の利用★

対面朗読サービスは、視覚障害者の読書権をサポートするためのもので、対面朗読者が利用される方の希望する資料を朗読します。所沢分館には対面朗読室が2室あり、ご希望に応じて利用することができます。対面朗読サービスを受けるためには、利用登録と予約が必要です。詳しくは所沢分館カウンターへお尋ねください。

9日（土）	10：30	親子おはなし会スペシャル （会場・2F おはなし会室） *当日、直接ご来場ください
9日（土）	14：00	特別映画会「エイリアン」 （会場・1F 多目的会議室） *当日、直接ご来場ください
10日（日）	10：30	おはなし会スペシャル （会場・2F おはなし会室） *当日、直接ご来場ください
10日（日）	14：00	特別映画会「グレムリン」 （会場・1F 多目的会議室） *当日、直接ご来場ください
9日（土） 10日（日）	開館時間	子ども貸出返却体験（会場・2Fカウンター） *当日、直接ご来場ください
9日（土） 10日（日）	開館時間	ブックリサイクル展（会場・2Fフロア） *当日、直接ご来場ください

